

# アカゲラ通信

2016年4月号  
(公財)札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所



## レストハウス 4月23日(土)より営業開始

旭山記念公園レストハウス、2016年は4月23日(土)営業開始となります。

例年通り、コーヒー、焼きそば、フライドポテト、肉まん、クッキー、  
ソフトクリームなどを用意してみなさまのお越しをお待ちしております。



## 旭山の桜あれこれ

札幌の桜の開花日、今年は気象庁発表4月29日、ウェザーマップ社発表4月26日と予想が出ています。標高およそ100mの旭山記念公園は大通公園より1、2日遅れて開花しますが、それでも今年はゴールデンウィーク中に桜を楽しむことができそうです。

今年も4月後半より桜の蕾の状況を随時ホームページで上げてゆきます。

◆桜といえば、今回はおすすめの本を紹介します。

「桜」 勝木俊雄(著) 岩波新書

日本に自生するバラ科サクラ属の樹木10種類について、分布、特性、見分け方、人との関わりまで詳しく書かれたこの本は、桜についての学術面と文化面をうまく両立させた読み応えのある1冊です。

野生種ではないソメイヨシノ、八重桜、河津桜などのことも分かります。

ちなみにソメイヨシノはエドヒガンとオオシマザクラをかけ合わせた「栽培品種」です。

さて問題、旭山では何種類の桜が見られるでしょう？

なおこの場合は「種」「品種」「栽培品種」を含めたものとして数えます。

正解、「種」としてはエゾヤマザクラ、カスミザクラ、タカネザクラ=チシマザクラの3種、

「栽培品種」はソメイヨシノ、八重桜(サトザクラ)、そしてセイヨウミザクラで、合計6種。

エゾヤマザクラは園内各所に多く植樹される他、自生のものも見られます。

チシマザクラは「学びの森」に数本ありますが、花が咲くのを見たことがなく、この春は要注目です。

カスミザクラは「ハルニレ広場」に2本と第1駐車場入口付近に数本、いずれも植樹が見られます。

白い花をつけ、エゾヤマザクラより1週間から10日ほど遅く開花します。

八重桜は展望台南東側園路沿いに植えられ、やはりエゾヤマザクラより10日ほど遅く開花します。

ソメイヨシノは第2駐車場に数本植樹されています。

この本では触れられていないセイヨウミザクラ、食べられるさくらんぼがなる木も

「巨木の谷」に1本だけあり、5月後半に白い花を咲かせます。

また狭義の桜には含まれないシウリザクラも「学びの森」に植樹があり、

6月に白い総状花序の花を咲かせるほか、園内の林に幼木が点在しています。

ところで、この「エゾヤマザクラ」は正式な標準和名は「オオヤマザクラ」。

北海道に多く見られるため「蝦夷山桜」と名付けられ一般化していますが、

北海道だけのものではなく、本州から九州までの山地にも広く分布している桜です。

花と赤い葉が同時に咲き、花の色が濃いのが「エゾヤマザクラ」の特徴です。

この春は、桜を眺め、本を読んで、桜にちょっとだけ詳しくなってみませんか。



◆桜の花が咲く時期、旭山記念公園の駐車場は大変混雑します。

混雑時は警備員の指示に従い車を駐車してください。

近隣の迷惑になるため路上駐車は決してしないようお願い申しあげます。

# 「早朝野鳥観察会」4月23日(土)

今年も旭山記念公園では「早朝野鳥観察会」を行います。

第1回目は4月23日(土)、レストハウス営業開始と同じ日です。

参加ご希望の方は、事前に「森の家」までお電話もしくは直接お越しの上お申し込みください。

なお、前日までに定員に達しない場合はHPでお知らせしますので、当日直接「森の家」にお越しください。

●4月23(土) 7時(※開始時刻にご注意ください) 参加費100円(保険代) 定員:12名

※双眼鏡貸出いたしますが、数に限りがあるのでご希望の方は事前にお申し付けください。

■5月は3回の野鳥観察会を予定しております。詳細は追ってHPや掲示板でお知らせいたします。

## 夏鳥が来ています:3月の野鳥情報

◇春を迎え、夏鳥が帰ってきています。

●ホオジロ:3/28初認。展望台付近でよく見られ、松のてっぺんで雄が囀りをしたり、地面でつがいで採餌してしています。



ホオジロ 雄↑ 雌↓

●ヤマシギ:3/29日初認。ハトくらいの大きさで赤茶色の丸っこい鳥。

森の中の散策路を歩いていると、突然勢いよく飛び立って驚かされます。

●キジバト:3/29初認。木の高い位置で「デデホーホー」と鳴きます。

◎4月の夏鳥到来予想 4月上旬:キセキレイ、モズ

4月中旬:ウグイス、アオジ、トラツグミ、ベニマシコ

4月下旬:メジロ、ヤブサメ、クロツグミ、ルリビタキ

※キビタキ、オオルリは5月に入ってから

◇冬の鳥たちもまだ見られる4月

●ウソ:桜の冬芽を食べに来ます。5月上旬まで見られる年もあります。

●マヒワ:数羽で「チュリーン」と鳴きながら行動、5月中旬までいることも。

●イスカ:この冬は見られませんでしたが、4月から5月に通過し短期間見られことがあります。

●ツグミ:2月3月は少なかったですが、4月中は再び数が増えると予想されます。

●カケス、キバシリ:4月下旬に山に戻ります。カケスは4月は数羽で行動しています。

◇1年中見られる鳥たち

●シジュウカラ、ヤマガラ、ハシブトガラ、ヒガラ、ゴジュウカラ:4月中はまだ囀りが聞かれます。

●クマゲラ:ドラミングは落ち着きました。 ●ヤマゲラ:「ピヨピヨピヨ」という声をまだ聞くことがあります。

●カワラヒワ:この冬は見られませんでしたが、3月下旬から見られるようになりました。



旭山  
ミニ  
写真館  
  
春の  
植物



ナニワズ 4月上旬開花



「落の薹」アキタブキ 雌花(中央) 雄花(右)

編集  
後記

4月中旬に南から渡って来るウグイス(右写真)の初鳴き情報をお寄せください

今年初めて「ホー・ホケキョ」を聞いた方、「森の家」までぜひご一報を。

アオジも同様、初鳴き、初見、情報をお待ちしております。

旭山記念公園では広く生物データを集め、情報発信してゆきます。



公式サイト

「アカゲラ通信」 第29号 2016(平成28)年4月2日発行

発行:(公財) 札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

住所:〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

連絡先 電話011-200-0311(土・日・祝日10時~16時) FAX011-200-0351  
<http://www.sapporo-park.or.jp/asahiyama/>